



地域社会からの信頼

社会貢献活動

山陽特殊製鋼グループは、社会とともに発展することを目指し、積極的に社会貢献活動を展開しています。

山陽特殊製鋼文化振興財団

公益財団法人山陽特殊製鋼文化振興財団では、地域文化の振興に寄与することを目的に、姫路市内の小・中学生による演奏会や有識者による文化講演会を毎年開催しています。また、今年から、姫路市内の小学校への図書寄贈や姫路市内の小・中学生を対象にした当社陸上競技部による一日陸上教室を開催しました。

を21世紀の一つのモデルにしましょう。』と呼びかけました。当日は約1,600名が来場され、講演中、客席から何度も拍手が起きました。



ニュー・イヤール・コンサートの開催

子どもたちに音楽の楽しさを肌で感じてもらうことを目的に、本格的な音楽ホールであるパルナソスホールで合唱や吹奏楽演奏の成果発表の場を提供しており、今年で22回目を迎えました。出演した子どもたちは、他校および招待校の演奏やプロによる模範演奏から大いに刺激を受け、来場者は、合唱のハーモニーの美しさや吹奏楽の力強い演奏に触れる一日となりました。



文化講演会の開催

一般市民の皆さまを対象に、現在や将来に向けて話題性や関心の高いテーマを選定し、有識者による文化講演会を毎年開催しており、今年で25回目を迎えました。

2016年はジャーナリストで公益財団法人国家基本問題研究所理事長の櫻井よしこ氏を講師に招き、「戦後70年、『日本再生』の最大の好機」と題した講演会を開催しました。わが国を取り巻く情勢と、今わが国がやるべきことについて、ご自身の持論を語られました。また、日本の歴史を振り返り、「日本ほど穏やかな文明を築いてきた国は他にない。一人ひとりの国民を大事にしてきた。自信を持って、私たちの価値観

陸上競技部による陸上教室を開催

Nicopa姫路みなとドーム(当時)において、陸上競技部による一日陸上教室が開催されました。この陸上教室は、姫路市内の小・中学生を対象として、子どもたちの健康増進と競技力向上に貢献し、地域のスポーツ振興を図ることを目的に、初めて開催しました。参加した子どもたち全員と陸上競技部選手による7チームでのミニ駅伝も行われ、子どもたちの懸命な走りで会場は大いに盛り上がりしました。



次代を担う人材の育成支援活動

小学生向けの工場見学会を実施

子どもたちの育成支援と「当社のファンになってもらいたい」という思いから、小学生向けの工場見学会を2011年度から開催しています。

2016年度は姫路市内の2つの小学校から5年生の児童を対象として、10月に約150名、11月に約160名を迎えました。垂直型連続鋳造設備や5000トン自由鍛造プレス機などを見学し、その後の質疑応答の時間には、特殊鋼の製造工程や当社の規模などについて多くの質問が寄せられました。



大学生への就業支援

日本鉄鋼協会主催の「企業経営幹部による特別講義」が横浜国立大学において開催され、研究部門担当役員が「拡大する日本の特殊鋼の技術先進性」をテーマに、学生160人を前に講義を行いました。講義では、当社の歴史や特殊鋼の製造方法、機能的特性などを紹介。「特殊鋼は鋼として、いかに機能を高めて複合化を図り、安定化した造り込みをできるかが大事。」と説明し、学生との交流を行いました。

また、2016年8月にはインターンシップとして学生2名が2週間の就業体験実習に取り組みました。参加した学生からは、「就職活動の参考になった」、「働く」ということを実感できたなどの感想が寄せられました。当社では、今後も大学生へ向けて当社の事業について理解を深めてもらう取り組みを実施していきます。



陸上競技部による地域貢献

当社陸上競技部は日々の練習に励みつつ、地域社会への貢献を目指して活動しています。

2016年11月には、監督および選手6名が姫路市内の小学校のマラソン大会にゲスト参加。監督から子どもたちへ走り方をアドバイスし、選手がペースメーカーとして伴走しながら、一生懸命走る子どもたちを応援しました。

また、当社は姫路市と「道路損傷等情報提供の協力に関する協定」を締結しています。この協定は、当社陸上競技部の選手が練習中に道路の損傷などを発見した場合、その情報を姫路市に提供するものです。選手からの情報提供が道路の補修につながった事例もあり、練習のモチベーション向上と地域貢献の相乗効果が生まれます。

女子サッカーなでしこリーグ(2部) 当社協賛試合を開催

当社は、同じ姫路で活躍する女子サッカーなでしこリーグ(2部)の「ASハリマアルビオン」のホームゲームに、「One Day マッチスポンサー」として協賛しました。

協賛試合では、社長によるキックインセレモニーが行われたほか、ハーフタイムショーには「さんとくん」が参加し、会場を盛り上げました。

また、当社グループ社員とご家族約200名が、スタンドで観戦するとともに、試合後に行われたASハリマ選手との交流イベントで、当社グループ社員の希望者が親子でサッカー教室やPK対決を楽しみました。



地域美化ボランティア活動

山陽特殊製鋼グループ従業員による工場近郊の清掃活動を2016年11月に実施し、約300名の従業員が参加しました。

この活動は、地域への貢献活動の一環として毎年実施しているものです。本社工場周辺を清掃し、地域美化に貢献しています。



地域防災への取り組み

地域防災貢献事業所として登録

当社では、姫路市制定による「姫路市地域防災貢献事業所登録制度」の趣旨に賛同し登録を行っています。

この制度は、地域防災の貢献に意欲のある事業所を登録・公表し、従業員や地域住民の防災意識の啓発を図るとともに、災害発生時には事業所の持つ能力を重要な防災力として活用することにより、地域防災力を向上させることを目的としたものです。

消防団協力事業所として認定

地域防災活動の中核である消防団は、団員数が年々減少傾向にあるため、消防庁では「消防団協力事業所表示制度」を導入・推進しています。

この制度は、消防団協力事業所が勤務時間中の消防団活動への便宜や従業員の消防団への入団促進などを行うもので、事業所の協力により地域防災体制の一層の充実を図ることができます。

当社は「消防団協力事業所」として姫路市から認定を受けています。